

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構 御中

個人情報取扱に関する誓約書

1. 各都道府県体育(スポーツ)協会(以下、「当会」)は、貴機構の諸規則を遵守し、WADA及び貴機構の秘密情報の一切を保持し、これを国民体育大会派遣競技者管理目的(以下、「目的」)以外に利用しません。
2. 貴機構から開示を受けた競技者の居場所情報及びTUE付与情報(氏名、申請物質及びその使用経路、判定期日、承認失効期日情報含む)、ドーピングコントロール関連個人情報(以下、「本件情報」)の秘密を保持し、目的外の使用を行いません。
3. 当会は、本件情報を、これを知る必要のある、当会の特定の役員または職員(以下、「被開示者」)が業務遂行のために必要な範囲においてのみ開示することといたします。
4. 当会は、被開示者に対し、本誓約書に定めるのと同内容の秘密保持を周知徹底させ、被開示者から本誓約に定めるのと同内容の秘密保持を誓約させます。
5. 被開示者が本誓約に違反する行為を行った場合には、当会が一切の責任を負うものとします。
6. 当会の故意または過失により、貴機構に損害が発生した場合にも第5項と同様とします。
7. 当会は、貴機構から開示を受けた競技者の秘密情報を取り扱う上で、下記のアンチ・ドーピング担当者を任命し、秘密保持を周知徹底させます。なお、当該アンチ・ドーピング担当者の変更があった場合には、直ちに貴機構に対して通知します。
8. 本誓約書は、本誓約書の日付の日から有効とします。

記

アンチ・ドーピング担当者：

郵送先住所：

所属部署：

直通電話番号：

直通FAX番号：

メールアドレス：

平成 年 月 日

住所

団体名

代表者

印